

平成 26 年度短期海外歯科研修プログラムへの参加学生募集について
＜二次募集＞

事業推進責任者 田上 順次

本学は平成 24 年から 5 年間、文部科学省の「大学の世界展開力強化事業～ASEAN 諸国等との大学間交流形成支援～」に採択されました。本プログラムは、東京医科歯科大学が、タイのチュラロンコン大学、インドネシアのインドネシア大学およびベトナムのホーチミン医科薬科大学と連携してコンソーシアムを形成し、我が国が有する先端的な医療・歯科医療機器や材料、最新の医療・歯科医療技術等を基盤として、東南アジアにおいて大学間交流を推進してネットワークを形成し、我が国の医歯学領域の世界展開力を強化する取組です。本事業の一環として歯学科及び口腔保健学科の学生が海外で研修や学生交流を行うことを支援します。

平成 26 年度募集について、以下の要領で二次募集を実施します。

なお、平成 24 年度、25 年度に本事業による海外短期研修プログラムに参加した経験のある学生であっても、派遣国が異なる場合は、派遣の対象となります。

1. 派遣先： 1) チュラロンコン大学歯学部（タイ）
2) インドネシア大学歯学部（インドネシア）

派遣先大学	派遣期間（予定）	対象学生	募集人数
チュラロンコン大学（タイ）	平成 26 年 8 月 29 日（金） ～9 月 7 日（日）	歯学科 3～4 年	若干名
インドネシア大学 （インドネシア）	平成 26 年 8 月 27 日（水） ～9 月 8 日（月）	歯学科 3～4 年 口腔保健学科（口腔保健 衛生学専攻）3～4 年	それぞれ 若干名

2. 研修内容： 大学附属病院の見学・健康教育・学生交流・海外公開講座の補助等
3. 支援内容： 往復航空券
4. 奨学金： 前年度の成績評価係数（GPA）が 2.3 以上の場合には、独立行政法人日本学生支援機構（以下 JASSO）から 7 万円の奨学金が支給されます。（JASSO 規程により日本国籍を有する者、または日本への永住が許可されている者のみ対象）
※ GPA 2.3 未満の場合、または留学生には奨学金は支給されないが、研修への参加は可能。
※ 自分の GPA は、教務掛で確認してください。毎年 4 月に開示している GPA は、前年度までのトータルな GPA なので、この数値ではありません。
5. 選考方法：
書類選考、及び英語による面接
※面接の日時、場所等は申請書受付後、メールにて連絡します。面接は 4 月下旬を予定。
6. 申込先・締切日：
募集要項を学務部教務課歯学系教務掛から受け取り、申請書（様式 1）を本学 HP 内 <http://www.tmd.ac.jp/grad/ohp/sekaitenkai/index.html> からダウンロードし、必要事項を入力の上、原本を歯学系教務掛に、データを kokusai.adm@tmd.ac.jp まで提出してください。
締切：平成 26 年 5 月 7 日（水） 17:00 まで（時間厳守）

7. 事前研修：

派遣前に海外派遣英語準備コース・健康教育コースの受講が必要です。

※ 毎週木曜日放課後の予定です（約10回）。日程の詳細は選考後に連絡します。

8. 留意事項：

- 1) 派遣前に本学が加入する危機管理サービス”OSSMA”及び海外旅行保険に加入すること（加入費用は個人負担）
- 2) 派遣終了後は、各種研修報告書を提出し、アンケート調査へ回答すること。
- 3) 歯学科学生は10月24日（金）に開催される学生交流プログラム報告会で成果を発表すること。口腔保健学科学生も別途、報告会で発表する場合がある。

9. 単位認定：

海外歯科研修プログラムに参加し、一定の条件を満たす学生には以下の単位を認定します。

- ・ 歯 学 科 学 生：自由選択科目「デンタルエクスターンシップ」1単位
- ・ 口腔保健学科学生：選択実習等の単位に含まれる

問い合わせ先

学務部教務課歯学系教務掛 加来、岡田（内線 5411）

国際交流課国際交流掛 柴田・田中（内線 4941）